

令和2年度 大垣市文化事業団事業報告

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

大垣市文化事業団は、市の文化創造に寄与することをめざし、魅力ある事業の実施や適切な施設管理に努めている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止や延期を余儀なくされる事業が多いなか、継続して①優れた文化芸術の提供、②地域における文化芸術の継承と活動支援、③文化芸術人財の育成を活動の柱として事業を推進した。

自主事業では、公演・講座・ワークショップの3事業を計画した。公演は、子どもが家族と音楽を楽しむファミリーコンサートで、開催時期の変更や、定員の半減など、感染対策を徹底し、実施した。講座は、大垣市出身の作家・中村航の小説講座を継続開催し、受講者が執筆した作品集の第3弾を刊行した。ワークショップは、音楽と身体表現に関する体験型事業のため、感染症拡大防止の観点から、中止とした。

受託事業では、大垣音楽祭や大垣市芸術祭など6事業すべてが中止となった。ただし、施設利用再開後には、文化活動の芽を継続して育むため、次回の大垣音楽祭出演予定団体等を対象に、文化ホール等での練習機会を提供した。

指定管理事業の舞台芸術分野では、トップレベルの舞台公演に触れる機会として、クラシック音楽に親しむプライムコンサート2事業と、無声映画の活弁を生演奏とともに楽しむ活弁ライブの計3事業を実施した。いずれも感染対策のため、開催時期を変更し、定員を削減した。どの事業も参加者に好評を得て、コロナ禍においても、心を豊かにする芸術の力を感じる機会となった。

美術分野では、計画した夏休み企画展や親子ねんど教室、ワークショップの3事業について、いずれも体験型であることから、感染症拡大防止のため、すべて中止とした。

科学分野では、おもしろ科学教室や市民天体教室などの継続事業を、感染対策を行った上で、秋期より再開した。夏期に予定した地域の企業と連携した未来の博士を育てる科学教室等は、中止を余儀なくされた。また、こどもサイエンスプラザ・コスモドーム・水のパビリオンの科学3施設の運営にあたっては、入場者数を単に制限するだけでなく、利用者に入館人数状況を明示したり、体験アイテム数をコントロールしたりして、感染対策に努めながら運営にあたった。

以上のように、当初計画した多くの事業が、中止となったことを受け、6月の施設利用再開後には、自主事業としてアートギャラリーを活用した入場無料の科学普及展覧会を3事業開催し、市民が文化に触れる機会を提供した。なお、中止した事業のうち、一部は令和3年度に延期開催を予定する。

また、コロナ禍によりステイホームが呼びかけられたことを受け、新たに YouTube を活用し、施設紹介や、理科工作の動画を職員で作成・公開することに取り組んだ。

施設管理では、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応として、飛沫防止パネルの設置や、網戸による換気対策を行うとともに、施設予約抽選会の FAX によるリモート対応や、会場図面の WEB 公開など、利用者が安心して利用できる環境整備に努めた。

令和2年度 公益財団法人大垣市文化事業団 事業実施状況一覧

(公1) 地域文化芸術の振興、市民の生涯学習の推進を行う事業				実施状況
自主事業	創造都市	文芸	① 中村航・小説講座	○
		科学	② 理科教育の企画展示①「北岡明佳錯視展」	◎
			③ 理科教育の企画展示②「昆虫展」	◎
			④ 理科教育の企画展示③「宇宙展」	◎
	社会包摂	音楽	① ファミリーコンサート「音楽の絵本」	○
	舞台	② 創造性を育む「音楽と身体表現ワークショップ」(年2回)	中止	
受託事業	創造都市	音楽	① 2020大垣音楽祭(17公演、うち市民団体16公演)	中止
			② おおがきプレミアムステージ	中止
		美術	③ 第41回ジュニア油絵展	中止
	社会包摂	舞台	① 子ども文化芸術創造「ストリングラフィ・アンサンブル」	中止
		美術	② ポスター展2020	中止
			③ 大垣市芸術祭(美術展、文芸祭ほか6事業)	中止
公益目的事業	創造都市	音楽	① プライムコンサート2020「石丸幹二×吉田次郎」	○
			② プライムコンサート2020「加羽沢美濃&奥村愛」	○
			③ 活弁ライブ「キネマと音楽の昼下がりin大垣」	○
		科学	④ プラネタライブ	○
			⑤ 市民天体教室	○
			⑥ おもしろ科学教室	○
			⑦ 博士が教える科学教室	○
			⑧ 水のパビリオン活性化事業	○
			⑨ コスモドーム・サイエンスプラザ常設展	○
			⑩ 未来の博士を育てる科学教室(年3回)	中止
	社会包摂	美術	① 夏休み企画展「アリス・イン・サイエンスワールド」	中止
			② 親子ねんど教室+岡田ひとみ作品展	中止
			③ 美術ワークショップ(年3回)	中止
	学習館科学施設運営事業		① こどもサイエンスプラザの運営事業	
			② コスモドームの運営事業	
		③ 水のパビリオン運営事業		
公益目的事業の貸館事業				《実施状況に関する注記》 ◎ : 追加実施事業 ○ : 実施。ただし、人数制限、期間短縮等の措置を行った場合あり。 中止 : 中止または次年度への延期とした事業
収益目的事業	(収1) 公益目的事業以外の貸館事業			
	(収2) 専用駐車場の管理運営事業			
	(他1) スイトピア友の会事業			

令和2年度 公益財団法人大垣市文化事業団 事業別実施報告書

<公益目的事業>

(公1) 地域文化芸術の振興、市民の生涯学習の推進を行う事業

1. 自主事業

1-1. 創造都市事業

事業名 ・ 開催期日 ・ 場所		事業内容
文芸事業	中村航・小説講座 ◇通年(全5回) ◇スイトピアセンター 男女共同参画活動室、スイトピアホール ◇参加者数 延78人	大垣出身の作家・中村航を講師に招き、小説の作り方に関する講座を開催した。3回目となる今回は、大垣出身の俳優・内藤裕志を招いて朗読にも挑戦した。受講者は郷土大垣を題材とする短編小説を書き上げ、講師から講評を受けるとともに、作品集として刊行し、広く市民の閲覧に供するものとした。
	理科教育の企画展示①「北岡明佳錯視展」 ◇令和2年6月20日(土)～8月30日(日) ◇スイトピアセンター アートギャラリー ◇入場者数 3,578人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当初計画した多くの事業が中止となったことを受け、施設利用再開後に錯視研究の第一人者・北岡明佳デザイン作品47点を展示し、錯視錯覚を体感する展覧会を開催した。
	理科教育の企画展示②「昆虫展」 ◇令和2年9月12日(土)～11月8日(日) ◇スイトピアセンター アートギャラリー ◇入場者数 5,620人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当初計画した多くの事業が中止となったことを受け、企画・実施した。 世界のカブトムシ、クワガタムシを中心に、この地域でも普通に見られる甲虫類やチョウ類まで、2,142点の標本を展示した。珍しい昆虫標本を間近で観察する来場者の姿が見られ、標本のスケッチを募集したところ、たくさんの作品が集まった。
理科教育の企画展示③「宇宙展」 ◇令和2年11月28日(土) ～令和3年2月28日(日) ◇スイトピアセンター アートギャラリー ◇入場者数 3,808人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当初計画した多くの事業が中止となったことを受け、企画・実施した。 「はやぶさ2」の地球帰還に合わせ、JAXA提供の資料や四季の星座や太陽系の惑星の写真、計65点を展示し、宇宙の神秘にせまる展覧会を開催した。	

1-2. 社会包摂業

事業名 ・ 開催期日 ・ 場所		事業内容
音楽事業	ファミリーコンサート「音楽の絵本」 ◇令和3年3月7日(日) ◇スイトピアセンター 文化ホール ◇入場者数 256人(定員270人)	家族そろって質の高い音楽コンサートにふれる機会を提供するとともに、親子の絆を深める契機とするもの。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月開催予定を3月に変更。 弦楽四重奏の弦うさぎと、サクソフ四重奏のサクソフォックスが出演し、映画音楽や童謡など、動物に扮した演奏者が奏でる音楽の世界を親子で来場した家族に届けた。
	創造性を育む「音楽と身体表現ワークショップ」 ◇年2回《開催中止》 ◇スイトピアセンター スイトピアホール	「音楽と身体表現」をテーマに、大垣市出身のミュージカル女優とダンサーを招き、親子を対象とするワークショップ(全2種)を夏期に計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、開催中止とした。 令和3年度夏期に改めて開催予定。
事業経費		3,389,355円
諸経費		4,952,070円(人件費)
総費用額		8,341,425円
事業収益額		508,200円
総収入額		616,736円(基本財産運用益・雑収益含)

2. 受託事業

2-1. 創造都市事業

事業名 ・ 開催期日 ・ 場所		事業内容
音楽事業	2020大垣音楽祭 ◇令和2年4月5日(日)～5月24日(日) 《開催中止》 ◇スイトピアセンター 文化ホール・音楽堂	合唱や吹奏楽など地元で活躍する演奏家や音楽団体が演奏会を開催するとともに、プロとの共演などを通して、大垣市の芸術文化の振興を図るもの。 市民団体による16公演および、プロと地元演奏家の共演するスプリングコンサート1公演の計17公演を予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。 代替として、9月から2月にかけて、次期音楽祭出演予定団体等に対し、文化ホール等での練習機会を提供するなど支援事業を実施した。
	おおがきプレミアムステージ 「川井郁子ヴァイオリンコンサート ゲスト 秋川雅史」 ◇《開催中止》 ◇市民会館 大ホール	子どもから高齢者まで、多くの市民が質の高い文化芸術に親しむことができる機会を提供するため、ヴァイオリニスト・川井郁子とテノール歌手・秋川雅史による音楽コンサートを予定した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。
美術事業	第41回ジュニア油絵展 ◇令和3年1月16日(土) ～2月7日(日)《開催中止》 ◇スイトピアセンター アートギャラリー	青少年の幅広い創作活動を啓発するとともに、油彩画の作品発表の場を設けるもの。県内を対象に幅広く募集、展示を予定した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。

2-2. 社会包摂事業

事業名 ・ 開催期日 ・ 場所		事業内容
舞台事業	子ども文化芸術創造事業 「ストリングラフィ・アンサンブル」 ◇令和2年12月《開催中止》 ◇スイトピアセンター 文化ホール	豊かな感性と創造性を育むことを目的に、親子を対象とする参加体験型の演奏会。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。
美術事業	日本国際ポスター美術館所蔵 ポスター展2020 ◇令和2年4月25日(土) ～6月14日(日)《開催中止》 ◇スイトピアセンター アートギャラリー	日本国際ポスター美術館(大垣市)の協力を得て、所蔵品の中からテーマを決め、その一部を展示し紹介するもの。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止。
芸術祭事業	大垣市芸術祭 ◇令和2年10月17日(土) ～12月6日(日)《開催中止》 ◇スイトピアセンター 文化ホール、音楽堂、 展示室4-A～4-C、3-A～3-C、茶室 市民会館ホール ほか	各種市民団体の成果発表の場として開催を予定したもの。 洋楽、邦楽・邦舞、洋舞、拓本展、名石展、市民茶会の6つの市民団体事業と、市美術展と市文芸祭の2つの公募展を予定した。 いずれも新型コロナウイルス感染症拡大のため、開催中止。
事業経費		6,891,457円
諸経費		3,779,211円(人件費)
総費用額		10,670,668円
総収入額		10,264,701円(雑収益を含む)

3. 指定管理事業

3-1. 創造都市事業

事業名 ・ 開催期日 ・ 場所		事業内容
音楽事業	プライムコンサート2020 「石丸幹二&吉田次郎」 ◇令和3年3月14日(日) ◇スイトピアセンター 文化ホール ◇入場者数 259人(定員262人)	上質で本格的なクラシック音楽を聴く「プライムコンサート」シリーズとして実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定日や定員を変更して開催した。 ミュージカル界のスターで「題名のない音楽会」の司会者としても人気の石丸幹二と、世界で活躍するギタリスト・音楽プロデューサーの吉田次郎が、ミュージカルのスタンダードや、時代・国境を超えて受け継がれる名曲を聴かせた。
	プライムコンサート2020 「加羽沢美濃&奥村愛」 ◇令和3年2月6日(土) ◇スイトピアセンター 文化ホール ◇入場者数 190人(定員278人)	上質で本格的なクラシック音楽を聴く「プライムコンサート」シリーズとして実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定日や定員を変更して開催した。 NHK「ららら♪クラシック」等の司会を務める作曲家でピアニストの加羽沢美濃と自然体なトークが人気のヴァイオリニスト奥村愛によるコンサートを、お客様からのリクエストによる即興演奏やクラシックの楽しみ方のレクチャーなども交えて開催した。
舞台事業	活弁ライブ 「キネマと音楽の昼下がりin大垣」 ◇公演：令和2年12月5日(土) レクチャー講座：《開催中止》 ◇スイトピアセンター 文化ホール ◇入場者数 125人(定員189人)	無声映画を活弁とともに楽しむ活弁ライブ。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月開催予定を12月に変更。併せて会場を音楽堂から文化ホールに変更した。関連事業のレクチャー講座は、感染症拡大防止のため中止とし、出演者によるのアフタートークを行った。 周防正行監督作品『カツベン!』の主演俳優の活弁指導を行い、出演もした鬼才の活動弁士の坂本頼光の鬼気迫る活弁と、NHK紅白歌合戦にも出場した実力派ミュージシャンたちの演奏により、「チャップリンの冒険」と「不如帰」の2作品を披露した。
科学事業	プラネタライブ ◇スイトピアセンター コスモドーム ◇年3回 ①子ども向けコンサート：《開催中止》 ②プラネタリウムと生演奏コラボコンサート ③公募事業：《開催中止》 ◇令和2年12月12日(土) ◇入場者数 61人(定員70人)	プラネタリウムを有効活用し、宇宙科学を身近に楽しめる事業を開催するもの。3公演を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、1公演のみ開催とし、公募事業等は中止とした。 プラネタリウムの特性を生かし、星を投影しながらのアコースティックギター演奏の公演を開催。星空以外一切の明かりのないプラネタリウムの中で、クリスマスにちなんだ曲を中心としたギター演奏を行い、好評を得た。
	市民天体教室 (夜) 9月～12月、3月 計5回実施 (昼) 6月21日以後 33回実施 ◇子どもサイエンスプラザ4階天体観測室 ◇参加者数 延513人	(夜) 天文の普及と星空の美しさを理解してもらうため、コスモドームで星空解説と、天体望遠鏡を使用しての天体観測を行い、好評を得た。なお、年12回計画のところ、新型コロナウイルス感染症拡大のため、9月以降の5回のみ開催した。 (昼) 太陽および金星の変化を理解する機会として実施し、太陽のプロミネンスの観察などが好評を得た。
	おもしろ科学教室 ◇年5回(令和2年9月～12月 日曜日) ◇子どもサイエンスプラザ2階工作室・実験室 ◇参加者数 延60人(定員各12人)	子どもサイエンスプラザの実験室・工作室で科学的な原理について実験などを通して学び、科学教育の増進の一環とした。毎回、モデル等を使っての演習実験等を行ったり、製作物のしくみを分かりやすく解説したりすることで、参加者の意欲を高め、科学の見方・考え方の向上につながった。なお、年16回計画のところ、新型コロナウイルス感染症拡大のため、9月以降の5教室のみ開催した。

事業名 ・ 開催期日 ・ 場所	事業内容
<p>博士が教える科学教室</p> <p>◇年3回</p> <p>①環境教室：《開催中止》</p> <p>②地震教室：《開催中止》</p> <p>③天文教室：「星の一生をめぐる宇宙の旅」</p> <p>◇令和2年10月25日(日)</p> <p>◇スイトピアセンター コスモドーム</p> <p>◇入場者数 49人(定員50人)</p>	<p>子どもたちの夢や希望を育む事業として、各分野の専門家である博士を講師に迎え、多彩な体験の機会を提供するもの。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大のため、2教室は中止とした。</p> <p>開催した天文教室では、縣秀彦博士(国立天文台准教授)が、地球と人間、宇宙の関係について講演。想像を超える天体の世界について、幅広い年齢の参加者に興味関心をもってもらった。地球上で見られる様々な元素は超新星で作られ、私たちのからだを形成している基となっていることや、はやぶさ2のミッションを分かりやすく解説した。</p>
<p>水のパビリオン活性化事業</p> <p>◇令和2年6月19日～令和3年3月31日</p> <p>◇スイトピアセンター 水のパビリオン</p> <p>◇入場者数 35,726人</p>	<p>市民環境保護団体による西美濃の自然、生物、植物に関する展示を行うことにより、ふるさとの自然、生物に興味関心を持っていただく機会とした。新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初予定した開始時期である5月は中止とし、6月19日からの開催とした。</p>
<p>コスモドームギャラリー</p> <p>・こどもサイエンスプラザ常設展</p> <p>◇令和2年6月19日～令和3年3月31日</p> <p>◇コスモドームホワイエ</p> <p>・こどもサイエンスプラザ1階</p> <p>◇入場者数 50,735人</p>	<p>(コスモドームギャラリー)天文教育普及を意図し、ロケットや探査機のパネル展示、折々の新しい天文情報や専門性の高い写真展を開催した。</p> <p>特別展として、「谷川正夫写真展」「太陽展」「彗星・流星展」「冬の星雲星団展」「NASA太陽系展」を開催した。</p> <p>(こどもサイエンスプラザ)利用可能期間を通じて、来館者に蒸気機関車C11型155号機を見ていただいた。愛好者だけでなく、小さな子どもたちも興味をもって見入る姿が多く見られた。</p>
<p>未来の博士を育てる科学教室</p> <p>◇夏季3回：《開催中止》</p> <p>◇スイトピアセンター 創作実習室</p>	<p>市内企業の協力を得て、未来を担う子どもたちに多彩な学習体験の機会を提供するもの。全3回を予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。</p> <p>〈協力企業〉太平洋工業株式会社、大洋化学工業株式会社・株式会社大合商会、イビデンエンジニアリング株式会社</p>

科学事業

3-2. 社会包摂事業

事業名 ・ 開催期日 ・ 場所		事業内容
美術事業	夏休み企画展 「アリス・イン・サイエンスワールド」 ◇令和2年7月4日(土) ～8月31日(月)《開催中止》 ◇スイトピアセンター アートギャラリー	夏休みに親子を対象とする体験型展覧会を「アートとサイエンス」をテーマに開催するもの。「不思議の国のアリス」を題材に、アートを通じて錯覚・錯視の不思議を体験学習企する画展。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。 令和3年度に改めて開催予定。
	親子ねんど教室+岡田ひとみ作品展 ◇教室：令和2年9月26日(土) ～27日(日)《開催中止》 作品展：令和2年9月19日(土) ～27日(日)《開催中止》 ◇スイトピアセンター アートギャラリー	親子を対象に粘土を使った創作教室を実施する芸能タレント・岡田ひとみを講師に招く「親子ねんど教室」と講師の作品展示。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止。 「親子ねんど教室」と受講者の作品展示については、令和3年度に改めて開催予定。
	美術ワークショップ ◇年3回《開催中止》 ◇スイトピアセンター 創作実習室他	主に親子を対象とした、「アートとサイエンス」がテーマの体験型美術ワークショップ。いずれも、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。 ①「ポスターづくり」②「風力自動演奏弦楽器づくり」③微生物の働きを美術的にイメージして描いてみる「発酵の世界をイメージしよう！」 うち、①と③については、令和3年度に改めて開催予定。
事業経費		13,561,811円(事業共通経費を含む)
諸経費		38,313,386円(人件費)
総費用額		51,875,197円
事業収益額		47,921,230円(雑収益、指定管理料を含む)
助成金・補助金・協賛金		4,801,805円
総収入額		52,723,035円

4. 学習館科学施設運営事業

事業名	事業内容
こどもサイエンスプラザの運営事業 ◇入館者数 35,869人	こどもサイエンスプラザの管理運営事業
コスモドームの運営事業 ◇入場者数 4,979人	コスモドーム（プラネタリウム）の管理運営事業
水のパビリオンの運営事業 ◇入場者数 35,726人	水のパビリオンの管理運営事業
総費用額	30,822,753円
総収入額	30,408,647円

5. 貸館事業

事業名	事業内容
公益目的事業の貸館事業 ◇利用回数 文化会館・学習館 2,206回 市民会館 5,017回	文化会館・学習館及び市民会館の貸館事業。
陶芸窯利用認定講習会 ◇令和2年7月5日（日） ◇スイトピアセンター 学習室3-3、窯場 ◇参加者数 18人	利用者に陶芸窯の安全な取扱いを理解していただくための講習会を開催。 <利用認定期間 3年>
総費用額	244,302,526円
総収入額	248,677,652円

<収益事業等>

(収1) 公益目的事業以外の貸館事業

事業名	事業内容
公益目的事業以外の貸館事業 ◇利用回数 文化会館・学習館 81回 市民会館 188回	文化会館・学習館及び市民会館の貸館事業。
総費用額	8,785,722円
総収入額	11,034,354円

(収2) 専用駐車場の管理運営事業

事業名	事業内容
スイトピアセンター専用駐車場の管理運営事業 ◇駐車利用台数 88,142台	スイトピアセンター専用駐車場の管理運営事業。
総費用額	15,736,979円
総収入額	23,917,510円

(他1) スイトピア友の会事業

事業名	事業内容
スイトピア友の会事業 ◇会員数 一般会員（130人／160口） 法人会員（28社／30口）	コロナ禍により、情報誌「スイトピア・ドロップス」の発行を年2回とした。HPや郵送で事業中止・変更の情報を案内をしたり、事業開催に合わせた会員更新が可能である案内するなど、会員への情報の随時発信に努めた。
総費用額	2,148,685円
受取入金	711,000円
総収入額	2,864,571円

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。